

2026 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社メイテックグループホールディングス
代表者名 代表取締役社長 上村 正人
(コード番号 9744 東証プライム)
問合せ先 執行役員 山下 徹(TEL050 - 3033 -0945)

特別損失の計上並びに 2027 年 3 月期第 2 四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本店所在地の研修等施設の利用停止を決定し、減損処理に伴う特別損失を計上する見込みとなった事、並びに、上記の特別損失に最近の業績動向を加味して、2026 年 5 月 12 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期累計期間(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)の業績予想を修正する事としたので、お知らせいたします。

ご参考

- 2026 年 5 月 12 日に公表した中間配当予想の 1 株当たり 85 円は修正しません。
- 2027 年 3 月期の通期業績と期末配当の予想は、あらためて業績見通しを精査した上で、本年 10 月 29 日に予定する中間決算公表時にお知らせします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 研修等施設の利用を停止する理由

当該研修等施設は、交通の利便性に欠けて利用率が低く、今後も改善が見込めない事、築後経過年数が 30 年を超えて維持費用の負担が重い事、などを勘案して、将来の費用削減を図る為に、当該施設の利用停止を決定しました。

当該施設の不動産は、費用削減効果を速やかに享受する為に売却する方針ですが、売却が完了したならば、当社グループが保有する不動産はゼロとなります。

なお、当該施設は当社本店所在地としている為、来年6月の定時株主総会に定款変更議案を上程する予定です。決定次第、あらためてお知らせします。

(2) 利用停止に係る特別損失の内容

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損処理を行い、特別損失を計上する見込みとなりました。

名称	所在地	用途	減損損失(概算)
厚木テクノセンター他	神奈川県厚木市	主に研修所	約 30 億円

2. 2027年3月期第2四半期累計期間(中間期)の連結業績予想修正

(1) 連結業績予想の修正

(金額の単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	69,500	9,500	9,600	6,500	84円19銭
今回修正予想(B)	68,800	10,100	10,200	3,900	50円51銭
増減額(B-A)	△700	+600	+600	△2,600	
増減率(%)	△1.0%	+6.3%	+6.3%	△40.0%	
ご参考:前期実績 第2四半期	68,352	10,063	10,172	6,933	89円80銭

(2) 修正の理由

エンジニアリングソリューション事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業で、期初予想に比して稼働時間が下回ることを主因に、売上高が期初予想をわずかに下回る見込みですが、営業利益や経常利益は期初予想を上回る見込みです。しかし、前述の特別損失により中間純利益は期初予想を下回る見込みです。詳細は本年10月29日に予定する中間決算公表時にお知らせします。

以 上

ご注意: 本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。